

ながの協働ねっと
平成29年度通常総会
— 議 案 書 —

平成29年8月18日（金）16：00～18：00

ながの協働ねっと

— 平成29年度通常総会次第 —

1 開 会

2 議長選出

3 審議事項

第1号議案 平成28年度事業報告の承認について

第2号議案 平成28年度決算報告の承認について

第3号議案 平成28年度監査報告の承認について

第4号議案 平成29年度事業計画の承認について

第5号議案 平成29年度予算の承認について

第6号議案 任期満了に伴う役員の選任について

4 その他

《各プロジェクトからの報告》

- ▶ 長野市民新聞「市民とNPOのひろば」編集委員会
- ▶ 信州発！一杯の味噌汁プロジェクト／食育劇団ええ〜っこ
- ▶ ながの忍者をふやそう大作戦
- ▶ H28年度大きな協働プロジェクト事業「ながのこどもわくわくフェスタ」
- ▶ H29年度大きな協働プロジェクト事業「権堂〇〇フェスタ」

《平成30年度 大きな協働プロジェクト事業の検討》

- ▶ NPO法人ホットラインながの
- ▶ NPO法人長野県NPOセンター

5 閉 会

【第6号議案】

役員選任案

区 分	役 員 名	所属団体	任 期
理 事 (現・代表) <再 任>	三田今朝光	夢空間松代のまちと心を育 てる会	平成29年8月18日から 平成31年8月17日まで
理 事 (現・副代表) <再 任>	中澤 聖子	エリアネット更埴	〃
理 事 (現・副代表) <再 任>	宮下 晃	こども忍者スクールながの 忍法武術会	〃
理 事 <再 任>	飯島 美香	食育体験教室・コラボ	〃
理 事 <再 任>	山田千代子	長野県NPOセンター	〃
理 事 <再 任>	小笠原憲子	ながのこどもの城いきいき プロジェクト	〃
理 事 <新 任>	川崎 昭仁	ヒューマンネットながの	〃
監 事 <新 任>	青沼 えみ子	ライフデザインセンター	〃
監 事 <退 任>	松岡 正幸	長野県みらい基金	〃

ながの協働ねっと 設立趣意書

<キャッチフレーズ>

「ながのの未来を創る、皆さんの新しいコミュニティです。」

<ミッション>

市民の自主性が活かされ、NPOが活躍する地域、多様な人々が結び合い、共に生きる未来志向の新しいコミュニティを創る

1 設立までの経過

市民公益活動センター（現・市民協働サポートセンター）設立から10年、「長野市にNPOのネットワークが欲しい!」という声が高まっていました。

設立の背景として、一つは24年4月より発起メンバーのNPO法人が毎月長野市民新聞「市民とNPOのひろば」編集委員会を開催してきたことです。交流が深まり、運営の悩みや地域問題を議論する場ができました。二つ目はセンター主催「NPOカフェまんまる」の交流がきっかけで市民や企業経営者らとの協働事業「忍者をふやそう大作戦」「食育劇団ええ〜っこ」が生まれてきたこと。三つ目は25年7月に開催したセンター10周年記念フォーラム開催を通して協働することの大切さを実感したことです。NPOの中からネットワーク設立を訴える声があがり、25年11月から10回に渡って検討を重ね、設立に至りました。

2 設立趣旨

ながの協働ねっとは「ながのの未来を創る、みんなの新しいコミュニティ」です。NPOがコーディネイト役となって、NPO同士はもちろん、市民・企業・行政・起業家ら多様な方々が集います。そして、市民が自主的につながり、未来志向で議論し、共に地域・社会の課題解決に向けた事業を企画実行することで、新しいコミュニティがここ長野に育つことを目指します。

具体的には二本の柱をミッションにしています。一本目は「NPOの自立と成長、ネットワークの拡大」として、定期的な交流会や相互支援プロジェクトを考えています。二本目は「NPOと市民・地縁団体・企業・社会起業家・行政との対話交流の促進と協働の創出」として、テーマを決めた交流会の開催や企業見学、商品・サービスの協働開発、プレゼンの場の設定などをニーズに合わせて企画する予定です。

平成26年7月11日

長野市新田町1485-1

ながの協働ねっと

（長野市市民協働サポートセンター）

【第1号議案】

平成28年度 ながの協働ねっと事業報告書

《総括》

- 設立から3年、さまざまな協働プロジェクト事業を通して、NPOの枠を超えた「協働」が生まれている。企業や行政が協働の輪の中に参画したことで、活動の継続にもつながってきている。
- 大きな協働プロジェクト事業では、予想を上回る成果が得られており、当団体の認知度・評価も高まっている。一方、負担感も増しており、今後に向けた体制づくりが課題となっている。

《各事業》

1 NPOの対話・交流、相互支援に関する事業

(1) 「NPOの語り場」などの開催

NPO同士の交流・つながりの機会を今年度は特に、会員が主体となって地域で企画開催した。自己紹介、活動紹介、情報交換、課題の共有・アドバイスなどを通じて、相互支援のきっかけづくりができた。NPO活動に対する仲間意識をさらに高めることができた。

・「TALK&TALK in ごちゃまぜカフェ」

9月12日 <18名出席>

企画:NPO法人Happy Spot Club

プレゼン:上記に加え、NPO法人NINJA Project、
NPO法人エリアネット更埴

・「TALK&TALK in 三才」

11月19日 <12名出席>

企画:NPO法人ホットラインながの、NPO法人信州アウトドアプロジェクト
プレゼン:上記に加え、NPO法人スポーツコミュニティクラブ東北

2 NPOのネットワークの拡大に関する事業

(1) 会員の拡大、協働プロジェクト等の検討・実施

- ・長野市ながのまちづくり活動補助金の交付団体に対して、団体の趣旨を説明
- ・市民協働サポートセンター事業「NPO初歩講座」の場で、団体の概要を説明
- ・各プロジェクト参画団体に対して、団体の趣旨を説明

3 NPOと協働先（市民・地縁団体・企業・社会的起業家・行政等）の対話・交流に関する事業

(1) 協働先との交流会等の開催

- ・各プロジェクトの中で実施

(2) 大きな協働プロジェクトの開催検討

- ・「ながのこどもわくわくフェスタ」の開催

7月24日（日）ビックハット <4,200名参加>

- ・「権堂〇〇フェスタ」実施に向けた検討及び、資金調達
- (3) オンラインコミュニティの運営
 - ・メーリングリストやフェイスブックを活用して、オンライン上で様々な方々との情報交換をおこない、ネットワークの拡大を図った。
 - ・メール、フェイスブックを併用しながら、会員への情報提供を行った
 - ・プロジェクト事業ごと、フェイスブック上でページを立ち上げ、周知を図った
- (4) NPOと企業、行政、地縁団体、市民の交流

① 企業との交流

ア 「エイリアンミーツ」の開催

長野県中小企業家同友会との協働により、ソーシャル・ビジネスをテーマに中小企業経営者との交流と共同研究を行った。

- ・エイリアンミーツ「メイン勉強会 v o l . 1 」

6月29日 <53名出席>

「社会をよくする、人を育てる、お金も生む！

今地域でもっとも熱いソーシャルビジネスとは？！」

講師／NPO法人コミュニティビジネスセンター代表理事

永沢 映 氏

ゲスト／関東経済産業局 流通・サービス産業課

黒木 忍 氏

SBコクーン宣言／高山さや佳・北田耕一郎・荒井克人

- ・『第1回 エイリアン・ミーツ@中信』

3月6日 <35名出席>

「社会の中にある課題をビジネスへ」

報告者／株式会社みのり建設 代表取締役社長

宮坂 典利 氏

② 行政との交流

特になし

- (5) NPOインフォメーションのまちなかへの設置検討
 - ・新長野駅ビル「りんごひろば」などの広報スポットを開拓するとともに、掲示張替えなどのボランティアを探す方向で検討中。

4 NPOと協働先との協働の創出に関する事業

6つの協働プロジェクトの設置及び運営を行った。会員団体のメンバーがリーダーシップを発揮し、協働先とのコーディネートを行った。市民協働サポートセンターが事務局を担当し、プロジェクトの事業運営・組織化・資金調達面でのサポートをした。(プロジェクト別事業の概要については別途報告)

I 市民とNPOのひろば編集委員会

- 1 毎月第1火曜日長野市民新聞に、市民協働サポートセンターや長野市ボランティアセンターから情報提供を受け、NPOのイベント情報を掲載した。
4月～3月 約200イベント掲載 記事:約35
- 2 正月号では、「特集:コーディネーターの役割」を2ページにわたって行い、それがきっかけで、2017年、市民協働サポートセンター新規事業、中間支援同士のスタッフ交流「コミュニティブリッジ」へとつながった。
- 3 計10回の編集委員会を開催し、新しい編集委員についても、今まで弱かった福祉関係の団体を中心に開催できた。フェイスブック「市民とNPOのひろば」で編集委員会の様子や、情報提供を行った。

II 信州発！一杯の味噌汁プロジェクト／食育劇団ええ〜っこ

<信州発！一杯の味噌汁プロジェクト>

1 「味噌」をテーマとする交流・学習の促進に関する活動

(1) 食育等に関心のある市民間の交流会、学習会の企画・運営

ア 「みそフェスタ2016 in 善光寺」の開催

開催日時／平成28年11月12日(土) 10:00～15:30

開催場所／善光寺 大勸進

参加者数／550名(内、ボランティア 80名)

今回から会場を全国的知名度のある善光寺に場所を移し2回目の開催。「味噌」というキーワードで、様々な企業・NPO・市民ボランティアが集い、それぞれの持ち味を生かした役割を担いながら協働したことで、互いの強み・弱みを共感し、更なる継続に向けた組織づくりの基盤ができた。

また、県内外多方面からの反響が大きく、協賛団体からの高評価であった。

イ 「みそボールちゃん体験ワークショップ」の実施

実施回数／全3回【参加者総数】85名

・5/28 信州住まいのわくわくフェスタ2016 出店

【参加者数】20名

・5/29 信州住まいのわくわくフェスタ2016 出店

【参加者数】30名

・6/24 すや亀 社会見学にて

【参加者数】35名

<食育劇団ええ〜っこ>

2 創作劇、民族芸能等を通じての食育の推進に関する活動

(1) 「みそフェスタ2016 in 善光寺」イベントへの参加

食育劇団ええ〜っこ第4回公演

「善光寺 縁 味噌物語」

出演日／11月12日(土)

出演会場／善光寺 大勸進 紫雲閣

3 食・農・農村文化体験イベントの広報に関する活動

ブログ、フェイスブック等を利用した構成団体の活動の広報を行った。

Ⅲ ながの忍者をふやそう大作戦

1 「五つのつとめ」に励む「忍者」をふやす活動

「五つのつとめ」を励行するとともに、お互いが情報交換・交流を行うことができるよう、人類・未来のために生きる「忍者隊」を募集する。

2 多世代交流活動

老若男女が世代を超えて参加・交流し、忍者としての「元気」、「生きがい」、「笑顔」、「感動」をともに感じる行事、祭りを開催する。

(1) 「忍者フェスタ2017」の開催

開催日時／ 1月22日（日）10：30～14：00

開催場所／もんぜんぷら座地下

参加者数／250名

前日の大雪が集客数に大きく影響した。イベント開催時期をもう少し早めた方がよいという意見もあり、次回以降は成人の日開催日を固定する予定。

3 ボランティア・寄付活動

忍者として、未来のために先頭に立ってボランティアや寄付活動を行う。

(1) 忍者グッズ販売

Tシャツ、マグカップ、文房具などの寄付つき商品の販売を行う。

(2) ハート手裏剣寄付の募集及び寄付

イベント収益金や、忍者グッズの収益金を原資として、長野地域でこどもを対象に活動する団体に対して公募による寄付を行う。

ながのこどもわくわくフェスタ実行委員会 10,000円

平成28年度 決算書<総括用>

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

ながの協働ねっと

(単位：円)

区分	一般会計	特別会計① 「市民とNP Oのひろば」 編集委員会	特別会計② 信州発！一杯 の味噌汁プロ ジェクト/食 育劇団ええ 〜っこ	特別会計③ ながの忍者を ふやそう大作 戦	特別会計④ エイリアン ミーツ	計
前期繰越正味財産額	89,037	85,585	213,542	17,790	0	405,954
経常収益	213,038	358,720	0	112,185	167,150	851,093
経常費用	68,807	410,264	213,542	68,629	167,150	928,392
当期正味財産増減額	144,231	△ 51,544	△ 213,542	43,556	0	△ 77,299
次期繰越正味財産額	233,268	34,041	0	61,346	0	328,655

平成28年度 ながの協働ねっと 一般会計 決算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

ながの協働ねっと

(単位:円)

科 目	決算額	備 考
I 経常収益		
1 前年度繰越金	89,037	
2 受取会費		
正会員受取会費	90,000	3,000円×30団体 ※未収3団体
個人賛助会員受取会費	2,000	1,000円×2団体
総会会費	32,000	2,000円×16名
3 雑収入		
利息	1	
経常収益合計	213,038	
II 経常費用		
1 事業費		
(1) その他経費		
プロジェクト事業繰出金	15,000	ながの忍者をふやそう大作戦
	5,430	エイリアンミーツ
総会費用	30,427	会議費
理事会参加交通費	13,950	(@400+@500+@650)×9回 ※未払い
その他経費合計	64,807	
事業費合計	64,807	
2 管理費		
(1) その他経費		
諸会費	4,000	登録料:2,000円・年会費:2000円
その他経費合計	4,000	
管理費合計	4,000	
経常費用合計	68,807	
当期経常増減額	144,231	
前期繰越額合計	89,037	
次年度繰越合計	233,268	

平成28年度 特別会計①：「市民とNPOのひろば」編集委員会 決算書

平成28年4月1日から29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	決算額	備 考
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費		
個人賛助会員受取会費		
団体賛助会員受取会費		
2 受取寄付金		
受取寄付金		
3 受取助成金等		
受取助成金		
4 事業収益		
受取参加費		
※広告掲載料	304,840	JANIS、ねっと会員他 4,490円×12回
※原稿料	53,880	
※営業手数料		
5 雑収入		
雑収益		
経常収益合計	358,720	
II 経常費用		
1 事業費		
(1) その他経費		
諸謝金	9,000	正月特集座談会3名分 市民新聞・販売センター 24,840円×12回
印刷製本費	298,080	
旅費交通費		正月号座談会会場費
使用料	2,000	
通信運搬費		
消耗品費		
賃借料		
保険料		
諸会費		
支払手数料	5,184	振込
支払寄付金		
雑費		
編集委託料	60,000	寺澤編集費20000円×3回 コラム執筆料 3000円×12回
原稿料	36,000	
広告手数料		
広告デザイン料		
その他経費合計	410,264	
事業費合計	410,264	
経常費用合計	410,264	
当期経上増減額	△ 51,544	
前期繰越正味財産額	85,585	
次期繰越正味財産額	34,041	

平成28年度 特別会計②：信州発！一杯の味噌汁プロジェクト 決算書

平成28年4月1日から29年3月31日まで

ながの協働ねっと
(単位：円)

科 目	決算額	備 考
I 経常収益		
経常収益合計	0	
II 経常費用		
1 事業費		
(1) みそフェスタ 協賛金	213,542	
事業費合計	213,542	
当期経常増減額	△ 213,542	
前期繰越正味財産額	213,542	
次期繰越正味財産額	0	

平成28年度 特別会計③：ながの忍者をふやそう大作戦 決算書

平成28年4月1日から29年3月31日まで

ながの協働ねっと

(単位：円)

科 目	決算額	備 考
I 経常収益		
1 受取寄付金		
受取協賛金		
受取寄付金	6,395	忍者フェスタ(18団体)
2 受取助成金等		
受取助成金		
3 事業収益		
(1) 多世代交流活動		
受取出店料	10,000	忍者フェスタ@500×19団体 @1000×1
受取参加費	34,620	ながのこどもわくわくフェスタ 11,370円 忍者フェスタ 23,250円
(2) ボランティア・寄付活動		
忍者グッズ売り上げ	35,500	忍者Tシャツ@2,500×12枚 @2,000×2枚 忍者マグカップ@700×1個 エコバック@600×1 文房具@100×2
4 雑収入		
一般会計繰入金	15,000	
一般会計繰入金	10,670	ながのこどもわくわくフェスタ駄菓子売渡し(こどもの城)
経常収益合計	112,185	
II 経常費用		
1 事業費		
(1) その他経費		
駄菓子仕入れ原価	19,735	
印刷製本費	20,000	忍者フェスタ(チラシ) 15,000円 市民協働サポートセンター(印刷代)5,000円
通信運搬費	1,066	忍者フェスタ(チラシ、お礼状郵送費)
消耗品費	10,878	忍者フェスタ(イベント準備品)
会議費	5,000	忍者フェスタ(振舞い材料費)
出店料	500	忍者フェスタ(出店返金)
保険料	1,450	忍者フェスタ(行事保険)
支払寄付金	10,000	ながのこどもわくわくフェスタ実行委員会
その他経費合計	68,629	
事業費合計	68,629	
経常費用合計	68,629	
当期経常増減額	43,556	
前期繰越正味財産額	17,790	
次期繰越正味財産額	61,346	

平成28年度 特別会計④：エイリアンミーツ 決算書

平成28年4月1日から29年3月31日まで

ながの協働ねっと

(単位：円)


科 目	決算額	備 考
I 経常収益		
1 受取会費		
2 受取寄付金 分担金・負担金・寄付金		
3 受取助成金等 受取補助金	70,720	
4 事業収益 受取参加費	91,000	
5 雑収入 雑収益	5,430	一般会計繰入金
経常収益合計	167,150	
II 経常費用		
1 事業費		
謝金	50,000	講師 永沢英氏 東京都
交通費	21,530	新幹線、タクシー、宿泊
印刷費	24,840	チラシ印刷代
会場使用料	10,780	UFO
懇親会代	60,000	
事業費合計	167,150	
当期経常増減額	0	

監査報告書

平成29年8月17日

ながの協働ねっと

監事

松岡正幸 

平成28年4月1日から平成29年3月31日までの会計年度における会計及び財産の監査を行い、次の通り報告致します。

決算書並びに財産について帳簿類と証拠書類を照合し詳細に監査したところ、いずれも適正であることを認める。

以上

【第4号議案】

平成29年度 ながの協働ねっと事業計画

《各事業》

1 NPOの対話・交流、相互支援に関する事業

- (1) 「TALK&TALK」などの開催
 - ・年3回程度の開催 <昼間：2回／懇親会：1回（8月）>
候補／松代、NPOセンターなど
- (2) 相互支援のきっかけづくり

2 NPOのネットワークの拡大に関する事業

- (1) 会員の拡大、協働プロジェクト等の検討・実施
 - ・長野市ながのまちづくり活動補助金の交付団体に対する勧誘活動
 - ・千曲市のまちづくり団体に対する勧誘活動
 - ・多様な分野の活動団体、長期に活動しているNPO法人に対する勧誘活動

3 NPOと協働先（市民・地縁団体・企業・社会的起業家・行政等）の対話・交流に関する事業

- (1) 協働先との交流会等の開催
 - ・新年交流会
NPO、企業家、行政職員等の幅広い参加者による開催
- (2) 大きな協働プロジェクトの開催
 - ・「権堂〇〇フェスタ」の開催
7月30日（日）権堂周辺
 - ・平成30年度事業の検討、組織づくり
- (3) オンラインコミュニティの運営
 - ・メーリングリストやフェイスブックを活用しての情報交換
 - ・メール、FAXでの情報提供の強化
 - ・情報誌「まんまる」発送時に折込など強化
 - ・他の公式ページとの連携、公式ページ「ながの協働ねっと」の立ち上げ
- (4) NPOと企業、行政、地縁団体、市民の交流
 - ① 企業との交流
 - ・「エイリアンミーツ」の開催
年2回程度のソーシャルビジネスの勉強会開催を予定
 - ・企業見学・訪問・意見交換会の開催
年2社程度 候補／稲田製作所、ファストフレーム など
 - ② 行政との交流

- (5) NPOインフォメーションのまちなかへの設置検討
- ・新長野駅ビル「りんごひろば」などの広報スポットを開拓
 - ・掲示張替えなどのボランティア募集

4 NPOと協働先との協働の創出に関する事業

<協働プロジェクト別>

I 市民とNPOのひろば編集委員会

- ① 市民協働サポートセンターや長野市ボランティアセンターと連携して、イベント情報の収集を行い、取材編集を行う <編集委員会を毎月1回開催>
- ② 長野県NPOセンターの長野県地域発元気づくり支援金事業との協働により、アンケートでNPO法人の現状調査を行う。エクセレントNPO(設立10年以上のNPO法人)の取材、記事を正月号及びNPOポータルサイトにアップ(予定)
- ③ フェイスブック「市民とNPOのひろば」による情報提供、ホームページや他団体との連携した情報提供
- ④ 編集委員の強化、参加率の向上、ナルクながのと連携した広告営業の強化

II 信州発！一杯の味噌汁プロジェクト／食育劇団ええ〜っこ

<信州発！一杯の味噌汁プロジェクト>

「味噌」をテーマとする交流・学習の促進に関する活動
食育等に関心のある市民間の交流会、学習会の企画・運営

- ① 「みそフェスタ2017 in 善光寺」～すべては愛からはじまる「育む」～
開催日時／11月11日(土) 10:00～15:00
開催場所／善光寺 大勸進
- ② みそボールちゃんワークショップの実施(年5回程度)

<食育劇団ええ〜っこ>

創作劇、民族芸能等を通じての食育の推進に関する活動

- ① 「みそフェスタ2017 in 善光寺」にて公演

III ながの忍者をふやそう大作戦

① 多世代交流活動

老若男女が世代を超えて参加・交流し、忍者としての「元気」、「生きがい」、「笑顔」、「感動」をともに感じる行事、祭りを開催

(1) 「新春！忍者フェスタ2018」

開催日時／平成30年1月8日(月・祝) 10:30～14:00(予定)

開催場所／もんぜんぷら座地下

② ボランティア・寄付活動

忍者として、未来のために先頭に立ってボランティアや寄付活動を行う

(1) 忍者グッズ販売

Tシャツなどの寄付つき商品の販売を行う

(3) ハート手裏剣寄付の募集及び寄付

忍者グッズの収益金を原資として、長野地域でこどもを対象に活動する団体
に対して公募による寄付を行う

IV 権堂〇〇フェスタ実行委員会【大きな協働プロジェクト事業】

多様性を認め合う社会を、街なかイベントを通して発信

①「権堂〇〇フェスタ～地域×アート×人」

開催日時／7月30日（日）10：00～15：00

開催場所／権堂周辺地域

【第5号議案】

平成29年度 予算書<総括用>

平成29年4月1日から30年3月31日まで

ながの協働ねっと

(単位：円)

区分	一般会計	特別会計① 「市民とNPO のひろば」 編集委員会	特別会計② ながの忍者 を ふやそう 大作戦	特別会計③ 権堂〇〇 フェスタ	計
前期繰越正味財産額	233,268	34,041	61,346	0	328,655
経常収益	112,000	928,880	146,700	1,123,200	2,310,780
経常費用	80,200	790,904	138,000	1,123,200	2,132,304
当期正味財産増減額	31,800	137,976	8,700	0	178,476
前期繰越正味財産額	265,068	172,017	70,046	0	507,131
	265,068	172,017	70,046	0	507,131

平成29年度 一般会計 予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

ながの協働ねっと

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	90,000	3,000円×30団体
個人賛助会員受取会費	2,000	1,000円×2名
2 受取寄付金		
受取寄付金	0	
3 受取助成金等		
受取助成金	0	
4 事業収益		
受取参加費	0	
5 雑収入		
雑収益	20,000	
経常収益合計	112,000	
II 経常費用		
1 事業費		
(1) その他経費		
諸謝金		
印刷製本費		
旅費交通費		
使用料		
通信運搬費		
消耗品費		
賃借料		
保険料		
諸会費		
支払手数料		
支払寄付金		
プロジェクト事業等繰上	50,200	15,000円×3特別会計/5,200×1特別会計
雑費		
その他経費合計	50,200	
事業費合計	50,200	
2 管理費		
(1) その他経費		
印刷製本費		
旅費交通費	30,000	理事会参加旅費
使用料		
通信運搬費		
消耗品費		
保険料		
諸会費		
支払手数料		
雑費		
その他経費合計	30,000	
管理費合計	30,000	
経常費用合計	80,200	
当期経常増減額	31,800	

**平成29年度 特別会計①「市民とNPOのひろば」編集委員会
予算書**

平成29年4月1日から30年3月31日まで

ながの協働ねっと

(単位：円)

科 目	29年度 予算額	備 考
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費		
個人賛助会員受取会費		
団体賛助会員受取会費		
2 受取寄付金		
受取寄付金		
3 受取助成金等		
受取助成金		
4 事業収益		
※委託料	150,000	NPOセンターより委託
※広告掲載料	720,000	12ヶ月×60000円
※原稿料	53,880	4,490円×12回
※営業手数料	5,000	定期購読5名
5 雑収入		
雑収益		
経常収益合計	928,880	
II 経常費用		
1 事業費		
(1) その他経費		
諸謝金	10,000	特集など
印刷製本費	298,080	市民新聞支払い分
旅費交通費		
使用料		
通信運搬費		
消耗品費	5,000	アンケート印刷代
賃借料		
保険料		
諸会費		
支払手数料	5,184	印刷費振込代
支払寄付金		
雑費		
編集委託料	270,000	寺澤編集12万・調査委託15万
原稿料	36,000	コラム12回
広告手数料	116,640	ナルク他3回分
広告デザイン料	50,000	広告デザイン委託
その他経費合計	790,904	
事業費合計	790,904	
経常費用合計	790,904	
当期経常増減額	137,976	

平成29年度 特別会計②：ながの忍者をふやそう大作戦 予算書

平成29年4月1日から30年3月31日まで

ながの協働ねっと
(単位：円)

科 目	予算額	備 考
I 経常収益		
1 受取寄付金		
受取協賛金		
受取寄付金		
2 受取助成金等		
受取助成金		
3 事業収益		
(1) 多世代交流活動		
受取参加費	50,000	忍者フェスタ 50,000円
(2) ボランティア・寄付活動		
忍者グッズ売り上げ	81,700	【在庫数】 忍者Tシャツ 30枚 忍者マグカップ 7個 忍者エコバック 3枚
4 雑収入		
一般会計繰入金	15,000	
経常収益合計	146,700	
II 経常費用		
1 事業費		
(1) その他経費		
忍者Tシャツ仕入原価		
印刷製本費	5,000	忍者フェスタ(チラシ)5,000円
消耗品費	10,000	忍者フェスタ 10,000円
保険料	3,000	
支払寄付金	120,000	
雑費		
その他経費合計	138,000	
事業費合計	138,000	
経常費用合計	138,000	
当期経常増減額	8,700	

平成29年度 特別会計③：権堂〇〇フェスタ実行委員会 予算書

平成29年4月1日から30年3月31日まで

ながの協働ねっと
(単位：円)

科 目	予算額	備 考
I 経常収益		
1 受取寄付金		
受取協賛金	60,000	一口 3,000×20口
受取寄付金	250,000	
受取委託金	100,000	アートメントNAGANO実行委員会
2 受取助成金等		
受取助成金		
3 事業収益		
受取参加費	650,000	デフパペット 600,000円／アートを探せ！50,000円
受取出店料	58,000	
4 雑収入		
一般会計繰入金	5,200	
経常収益合計	1,123,200	
II 経常費用		
1 事業費		
(1) その他経費		
企画費	100,000	店舗まるごとギャラリー／アートを探せ！
出演費	380,000	デフ・パペットシアター・ひとみ
委託費	32,400	音響・照明オペレーター
派遣費	28,000	手話通訳士
契約費	12,000	ヒューマンライブラリーライセンス契約
広告費	86,000	権堂七夕飾り出品 50,000円／市民新聞36,000円
印刷費	74,400	ポスター、チラシ、パンフレット、チケット
制作費	130,000	ポスター、チラシ、パンフレット、チケット
会場費	250,400	北野文芸座 216,000円／市民交流センター 34,400円
レンタル費	27,000	テント5台
消耗品費	3,000	茶菓子
その他経費合計	1,123,200	
事業費合計	1,123,200	
経常費用合計	1,123,200	
当期経常増減額	0	